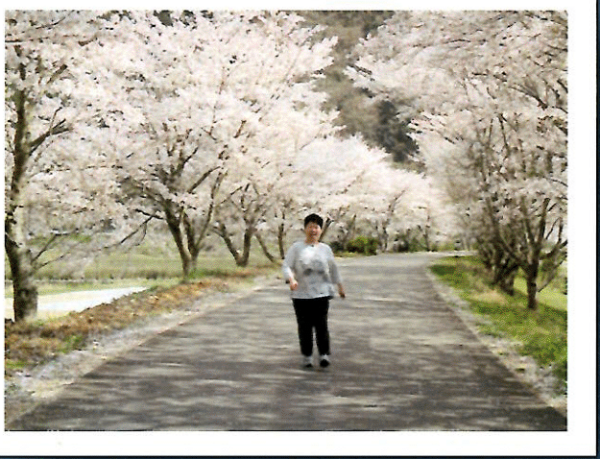
ぽれぽれの友

37

2019.07.01 発行



３月２９日、後楽園にてお花見をしました。今年の春は寒暖の差がなく、桜の開花が例年より遅れているとニュースで聞き、花見ができるかとても不安でした。しかし当日は、満開の桜の木がたくさんあり安心しました。その日は桜カーニバルも開催されており、各々が好きな食べ物を１つずつ買い、おいしくいただきました。とてもきれいな桜の下で記念に写真を撮りました。思い出に残る一枚となりました。

（生活支援員　西山亨佳）

発行／社会福祉法人 恒和永千会　障害者支援施設ぽれぽれ
〒709-0523　和気郡和気町小坂 1273-7
TEL:0869-88-9777　FAX:0869-88-9778

個別外出について

「好きなこと」や「楽しみなこと」について利用者と話をし、担当職員と一緒に買い物や食事などに出かけています。個別外出で大切にしていることは、『自己選択・自己決定』です。利用者が笑顔で日常生活を送れるように、職員も趣向を凝らしながら支援しています。

（生活支援員　徳田真治）

表町分場

分場では、４月にお花見会を旭川河川敷にて行いました。桜も満開で、お弁当を食べて、歌を歌ったり、お昼寝をしたりとゆっくりとした時間を過ごすことができました。また、外出で閑谷学校に行った際にも、散り始めの桜を霧雨の中で見ることができました。どちらも、良い時期に桜を見ることができて、新年度よりグッドスタートがきれました。

（生活支援員　永田晃）

退職職員

事務員	笠井智子	（平成３１年２月２８日付）
生活支援員	近江隆志	（平成３１年３月３１日付）
	児玉　悠	（平成３１年３月３１日付）
	延堂由紀	（平成３１年３月３１日付）
	三宅一史	（平成３１年３月３１日付）
	奇峰安博	（平成３１年４月３０日付）

お世話になりました。

新任職員のあいさつ

秋元まゆみ

この度、ご縁をいただき、平成31年4月1日付で８年ぶりにぽれぽれの支援の現場に戻って働かせていただくことになりました。前職では介護にたずさわっておりました。精一杯頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

坪井　稔

６月から支援員として皆様とお仕事をさせていただく事になりました。施設の勤務は始めてですが、一日も早く、仕事に慣れるよう頑張りますので、宜しくお願い致します。

藤田めぐみ

６月１日付けで採用されました。約３年ぶりの現場復帰になります。皆さんの生活がより豊かで、より楽しくなるように支援できたらと思っています。よろしくお願いします。

健康通信

夏の身近な感染症について

これからの時期、気になるのは嫌な水虫ですね。水虫は白癬（はくせん）といい、足白癬、爪白癬等があります。原因は真菌（かび）の一種である白癬菌が足や爪に感染して起こります。真菌は湿度と高温を好むため、夏期は悪化し、乾燥する冬には治まります。治療は抗真菌薬の塗り薬が中心ですが、内服薬を併用する場合もあります。予防としては、菌の繁殖を防ぐため、入浴時はていねいに足を洗い、乾いた状態を保つことが特に大切です。

集団生活の場であるぽれぽれでも、この時期になると感染者が出てきます。入浴時に指の間をしっかりと洗うことや、足拭きマットの交換等、清潔を保つよう心がけてはいますが、根治は難しいのが現状です。

（看護師　久森正子）

栄養通信

ぽれぽれの食支援

施設に入所されている方の多くが、『食べること』をとても楽しみにされています。食事は美味しくて安心安全であることは言うまでもなく、栄養素がバランス良く摂れ、健康を維持・増進する役割を担うと同時に、心を満たすものでありたいと思っています。四季が感じられる献立を基本に、行事食やイベント食等を取り入れており、月２回の選択メニューの実施、お誕生日の希望メニュー等、意思決定の場も設けています。また、１人ひとりの咀嚼・嚥下機能に合わせて食形態を変更し、生活支援員が障害特性に応じて提供方法を工夫しています。今後も、多職種で協同し、個々の食生活においての最善の利益と、QOL の向上に努めていきます。

（管理栄養士　吉﨑郁子）

ごあいさつ

事務長　黒原千晶

この度、事務長を務めることとなりました、黒原と申します。平素は、ご家族の皆様、地域の皆様に暖かいご支援とご協力をいただき、心からお礼と感謝を申し上げます。事務長という職責の重さに戸惑ってはおりますが、職員一丸となり、ご利用者の皆様がいつまでも健康で、笑顔あふれる生活が送れるよう努めるとともに、地域に根ざした施設作りに努力して参ります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

サービス管理責任者　土山英彦

この４月より、サービス管理責任者に就きました土山英彦と申します。当施設には開設時よりお世話になっておりますが、この重責のプレッシャーは格別なもので、日々、業務と奮闘しているところでございます。ご利用者様の実態に合わせた生活環境を整え、自立度の向上と充実した人生が送れるよう知恵を絞って取り組んでまいります。また、大切な家族を施設に託していただいたご家族様の願いを心に留め、ある時は、ご家族様のご理解とご協力を賜りながら、明るく・元気に・たくましくこの重責を全うしたいと考えております。

職員の抱負

就職して４年目の春を迎えました。時が経つのは早いもので、大学を卒業したのがついこの間のことのように感じます。

さて、この３年間、先輩の後ろ姿を追いかけながら、利用者への接し方など様々な事を学んできました。そこでこれを機に基本的な支援のあり方や障害についての知識は、自分の中にどれくらい身についたのだろうと自問してみました。恥ずかしながら、そこには先輩の後ろ姿を見る自分しかおらず、４年目を迎える支援者としては全然足りていないと感じました。そのため、今年度は座学での勉強にも力を入れ、それぞれの障害の特性や支援方法を学び、知識を深めようと思っています。そして、今一度、初心に戻って支援をしていきたいと思います。

（生活支援員　大原海音）

クッキングくらぶ

昨年 12 月、食堂にキッチンが完成しました。クッキングくらぶはキッチンの新設に合わせて、食育を目的に掲げて活動するクラブとして誕生しました。新しいキッチンを使って利用者 4,5 名で全員 (50 人) 分のおやつを作っています。現在は２ヶ月に１回、毎回違う方に参加していただきながら活動しています。これまでにぜんざい、カップケーキ、ピザなどを作りました。利用者全員を食堂に招待し、自分たちで作ったおやつを振るまいます。「おいしかったよ！」「ありがとう！」と言ってもらうたびに、皆さんの表情は誇らしげでとても嬉しそうにされます。まだ手探りなところはありますが、食事を提供されることの方が多い利用者に、作る楽しさや作り上げる達成感、喜んでもらえる満足感などを味わってもらえる機会をこれからも提供していきたいと考えています。

（生活支援員　河原あい）

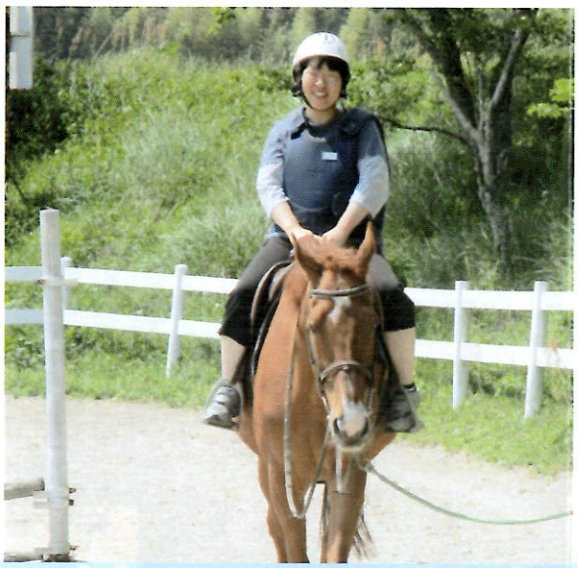
乗馬療育

ぽれぽれでは、週に１回森の馬小屋にて『乗馬療育』をしています。

『乗馬療育』では、『初級』・『中級』・『上級』に分かれて、コースを各３周まわります。以前は同じコースだけで乗馬をしていましたが、利用者の特性や実態に加えて、高齢化と身体機能の低下を考慮し、安心・安全な乗馬療育を目指して、３つのコースを新設しました。

乗馬中の利用者は、「おーい」と自ら職員に笑顔で手を振ってくださる方や、真剣な表情で乗馬に取り組んでいる方などがおられ、今も様々な表情を職員に見せてくれます。これからも一人ひとりが『楽しみ』や『やりがい』を持てるような乗馬療育を目指していきます。

（生活支援員　角原光貴）



平成30年度決算報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

資金収支計算書

事業活動による収支	収入	215,516,147
	支出	186,234,750
事業活動資金収支差額		29,281,397
施設整備等による収支	収入	111,697
	支出	21,625,000
施設整備等資金収支差額		△21,513,303
その他の活動による収支	収入	460,000
	支出	8,201,624
その他の活動資金収支差額		△ 7,741,624
当期資金収支差額合計		26,470
前期未支払資金残高		183,608,050
当期未支払資金残高		183,634,520

事業活動計算書

サービス活動増減の部	収益	217,237,420
	費用	189,585,836
サービス活動増減差額		27,651,584
サービス活動外増減の部	収益	606,489
	費用	997,760
サービス活動外増減差額		△ 391,271
経常増減差額		27,260,313
特別増減の部	収益	250,992
	費用	1,867,626
特別増減差額		△ 1,616,634
当期活動増減差額		25,643,679
次期繰越活動増減差額		263,852,301

貸借対照表

資産の部	
流動資産	206,227,027
固定資産	298,582,153
基本財産	209,891,551
その他固定資産	88,690,602
資産の部合計	504,809,180

負債の部	
流動負債	22,357,066
固定負債	27,604,700
負債の部合計	49,961,766

純資産の部	
基本金	41,112,994
国庫補助金等特別積立金	111,882,119
その他の積立金	38,000,000
次期繰越活動増減差額	263,852,301
純資産の部合計	454,847,414

負債及び純資産の部合計	504,809,180

寄付お礼（順不同）平成30年12月～令和元年5月

○ふじ薬局備前店　○ぽれぽれ家族会　様
○西村　茂　様　○白神　久栄　様　○尾方かおる　様　○原　景子　様
○藤原　敬子　様　○本原　孝也　様　○重則美智男　様　○小橋　弘正　様
○梶谷　勝彦　様

お心遣いありがとうございました。

理事会・評議員会報告

令和元年5月25日（土）理事会
令和元年6月15日（土）評議員会・理事会
理事及び監事の方が任期満了となり、評議員会の議決により再任となりました。再任していただきました方には、これからも施設の発展にお力添えをよろしくお願いいたします。

第三者委員会

平成31年2月20日（水）に平成30年度第三者委員会を開催いたしました。満足度調査結果と苦情受付・解決について報告をし、第三者委員の方より貴重なご助言を頂きました。今後頂いたご助言を活かし、支援の向上に努め利用者の方により良いサービスを提供していきたいと思います。また満足度調査に際し、ご家族様より貴重な御意見をいただきました。改善すべき課題をクリアにし、利用者の生活の質の向上に全職員一丸となって、努力していこうと思っております。

（生活支援員　小倉裕美）

平成30年度苦情受付報告

事業所	支援関係	個人の嗜好について	財産関係	その他	受付合計	解決	保留
和気本場	2	0	1	0	3	3	0
表町	0	0	0	1	1	1	0

行事予定

7月18・19日	健康診断	1月8・9日	健康診断
9月14日	焼肉会	1月15日	とんど
10月14日	家族会奉仕活動	2月	第三者委員会
10月・11月	施設旅行	3月	理事会
11月	理事会	3月20日	家族会奉仕活動
12月22日	忘年会		

編集後記

日常の生活の中で、ぽれぽれの活動は何をしているのか、余暇はどう過ごしているのか、どんな表情で過ごしているのかを、「ぽれぽれの友」により、少しでも伝わればいいなと思います。作成にあたり、ご協力下さった皆様方に感謝申し上げます。

（広報委員　永田千香子）